

いわてのきれいな海を みんなで守ろう!

～海洋ごみを減らすためにわたしたちにできること～



海洋ごみについて
いっしょに
一緒に考えよう!



岩手県3R推進キャラクター
エッロル



三陸海岸南部にあるリアス式海岸
あなどおしいぞ
「穴通磯」(大船渡市)



ふつこ
三陸復興国立公園・三陸ジオパークの
しょうどがほま
中心に位置する浄土ヶ浜(宮古市)



生産量日本一「三陸岩手のわかめ漁」



ゆた めく
三陸の豊かな恵み
わんない
カキの「ゆりかご」山田湾内(山田町)



ようしょく
養殖ホタテのカーデン



ようしょく さか
養殖が盛んな三陸岩手のホヤ



あま
甘くて美味しい三陸のウニ



サケ(シロサケ)



ダンゴウオ



フサギンポのつがい

岩手の海は 美しく豊かな海なんだ。

いろいろな魚がとれる「漁場」
美しい景色が広がる「リアス式海岸」
三陸は海の恵みを育てる「ゆりかご」

岩手の海
だーいすき♡





写真提供: Adobe Stock



写真提供: iStock



写真提供: iStock



写真提供: Adobe Stock



写真提供: PIXTA



写真提供: iStock

でも…世界の海で 大変な問題が起きている!?

海の中のごみが増えて、
たくさんの生き物が
苦しんでいるのね!



海洋ごみ
1
マダテ

「海洋ごみ」って何? どこからやってくるの?

そもそも、海洋ごみはどこからやってくるのでしょうか。実は、海の近くだけではなく、遠い街で捨てられたごみが、雨や風で川に流れこみ、海に運ばれてくることも多いのです。

ポイ捨てされたごみが川を伝って、海岸へ



海からはなれていても
海を汚してしまっているかも
しれないんだね。

いろいろある! 海洋ごみの種類

ひょうりゅう 漂流ごみ

水面や水中に浮遊しているごみ。風や海流、潮流によって遠くまで運ばれることもあります。



ひょうちやく 漂着ごみ

海岸に打ち上げられたごみ。川を伝って海に流れこんだごみや漂流ごみは、木や海藻とともに海岸に流れついて打ち上げられます。



海底ごみ

海底に沈んでしまったごみ。漁具や缶・瓶だけでなく、タイヤや機械の部品なども沈んでいます。



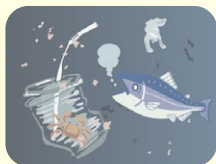
特に問題となっている「プラスチックごみ」の影響

プラスチックは、自然の力によってこわれるものの、自然の力では完全に分解されにくいのです。海の中を浮遊し続け、いつまでもごみのまま。わたしたちが気をつけないかぎり、増える一方です。



時間がたつと、プラスチックはくだけ、目に見えないほど細かくなります。こうなってしまうと、回収するのはほぼ不可能といわれています。このように小さくなったものを「マイクロプラスチック」*といいます。*5mm以下になったプラスチックを「マイクロプラスチック」といいます。

海の生き物は、えさのプランクトンとともにマイクロプラスチックを食べてしまいます。また、その生き物を他の生き物が食べ、それがくり返されていきます。



生活の中で出るさまざまなごみが、海に増え続けるとどうなるでしょう。海の生き物が健康的な暮らしができなくなり、危険にさらされていきます。

このままだと、どうなっちゃうの!?

自然の力では分解されないプラスチックごみ。このまま増え続けると、2050年には魚の量より多くなってしまふといわれています。



どうにかしないと海の生き物の暮らしが大変なことになっちゃう~!



【世界経済フォーラム2016年の試算】より

岩手の海で小学生が調べてみた!

「漂着ごみ」ってどんな種類があるの?

宮古市立崎山小学校の4年生33名が、岩手県立大学の先生と一緒に「漂着ごみ」について調べました。食べ物の容器や飲み物用ペットボトル、かたいプラスチックのかけらが多く見つかりました。この調査は一例ですが、岩手県の海岸にもごみが流れ着いていることがわかります。



岩手県立大学
渋谷晃太郎 教授



①今日は浜辺にどんなごみがあるか、みんなで調査をしよう!安全に気をつけようね!



②回収開始。10m×10mの枠の中のごみを全部拾おう!宝探しみたいだね!



③約20分の回収時間でしたが、たくさん拾いました!重くて持ちきれないよ~。



④分別作業。拾ってきたごみを全部ブルーシートの上に広げます...!たくさんあるね~!



⑤分別終わり!きれいに分別できましたね。これらの数を数えていきます。



⑥調査報告をしよう!班ごとに調べた漂着ごみの数をみんなに発表しました。



⑦最後に「海洋ごみクイズ大会」!ペットボトルはどのくらい海をただようのかな...?



⑧漂着ごみ調査終わり!たくさんごみの発見があったね!先生、ありがとうございました。

※答え...約400年

調べた結果、どれくらいごみがあったかな?

宮古市中の浜海岸で回収した漂着ごみの数



破片・かけら 117こ



飲み物容器 37こ



食べ物容器 51こ



生活用品 37こ

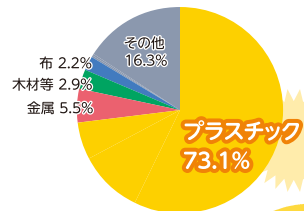


釣り・漁具 53こ



その他 49こ

今回回収した漂着ごみの体積の構成※



◀外国製のパッケージのごみ
世界の海はつながっていることもわかりました。

まずは知ることが第一歩ね!

今回、調査を行った宮古市中の浜海岸では、いろいろな種類の漂着ごみが発見され、その73.1%がプラスチックでした。このごみをなくすには、どうしたらいいんだろう?



※漂着ごみの分類(グラフ)については、環境省の「海洋漂着物調査ガイドライン」をもとに行っています。

海洋ごみ
4
マナー

きれいで豊かな海を守るために
身近なことから始めよう

世界中の海はつながっています。岩手県の海をきれいにすることは、世界の海を美しくすることにつながります。一人ひとりが身近なことから取り組み、きれいな海を守っていきましょう。



ぜったい
絶対にダメ! ポイ捨て



分別してリサイクル



身の回りのごみ拾い



いっしょ
大人と一緒に清掃活動



マイバッグ・マイボトル



レジャーごみ持ち帰り

★★★ 岩手県では、県内各地でさまざまな清掃活動が行われています。★★★



つなげよう、未来の海へ。
取り組もう! できることアクション!!

岩手県の取り組み

わたしたちが暮らす岩手県は、すばらしい環境と資源に恵まれた地域。このすばらしい環境と資源を未来へ引き継ぐため、岩手県で行っている取り組みを紹介します。街をきれいにすることが、海をきれいにすることにつながります。普段の生活から、環境を豊かに守る活動に取り組みましょう。

★★★ いわて三ツ星ecoマナーアクション

三ツ星ecoマナー1 ごみのポイ捨てや不法投棄をしない

- ごみは分別してごみ箱に捨てる
- 外出時ごみ箱がない時には持ち帰る
- 地域の清掃活動に積極的に参加する



三ツ星ecoマナー2 レジ袋などの使い捨てプラスチックの使用は控える

- 買い物にはマイバッグやマイバスケットを持参する
- 使い捨てプラスチック(ストロー・スプーン等)の使用は控える
- 代替商品を購入し、容器はくり返し使用する



三ツ星ecoマナー3 食事は“楽しく・おいしく・残さず食べる”

- 外食時は適量を注文し食べ残さない
- 料理は食べ切れる量で調理する



いわて三ツ星ecoマナーアクション



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS (SDGs)とは、将来の世代にわたり恵み豊かな生活を確保できるよう、一人ひとりが自己認識をもって課題解決に挑むために設定された世界共通の目標。

日本財団
海と日本
CHANGE FOR THE BLUE PROJECT
海の未来を変える挑戦

国民一人ひとりが海洋ごみの問題を自分ごと化し、“これ以上、海にごみを出さない”という社会全体の意識を向上させていくことを目標に、日本財団「海と日本プロジェクト」の一環として推進しているプロジェクトです。産官学民からなるステークホルダーと連携して海洋ごみの削減モデルを作り、国内外に発信していきます。

制作：岩手県／岩手県海洋漂着物対策推進協議会

監修：岩手大学三陸水産研究センター

協力：日本財団「海と日本PROJECT」／いわて海ごみなくし隊実行委員会／岩手県立大学／宮古市立崎山小学校／三陸ボランティアダイバーズ

令和3年7月発行